

ASIAGAP団体認証を取得 「金色の風」栽培研究会ブランド米部会

JA金色の風栽培研究会ブランド米部会は10月16日、ASIAGAP団体認証を取得しました。団体認証取得に取り組んだことで経営内容の把握ができたことは、経営改善につながる大きな成果だといえます。今後、安全安心の付加価値を付け他産地との差別化を図りながらブランドの確立に努めていきます。

認証取得までのあゆみ

6月15日	農業生産工程管理（GAP）への取り組み提案
8月1日	県南広域振興局長にASIAGAP取組開始を宣言
12月21日	第1回ASIAGAP研修会（以降、月1回の研修を実施）
3月15日～23日	取り組み農場への事前指導
3月28日	ASIAGAP取組宣言書の提出
6月15日	審査申請書提出 団体名を「JAいわて平泉ブランド米部会」に決定
6月19日～21日	ブランド米部会内部監査
8月23日	認証機関による審査（団体事務局）
8月24日	〃 （規定により抽出された3農場、1農産物取扱施設）
10月16日	ASIAGAP団体認証取得 9農場 県版GAPの認証取得に取り組むブランディング米部会（8農場）は12月の認証取得を目指している



8/24 農場審査の様子



10/16 ASIAGAP団体認証を取得した生産者と関係機関

今後の取り組み

- ・JAファーマーズいわて平泉での「金色の風」PRイベント
- ・平成31年ラグビーワールドカップへの食材提供
- ・平成32年東京五輪・パラリンピックへの食材提供など

畜産情報

※黄色の網掛けはトップの支部。（単位：円、ただし高値・安値は千円）税込みです。

支部	雌				去勢				合計		
	頭数	高値	安値	平均価格	頭数	高値	安値	平均価格	頭数	平均価格	前回比(%)
一 関	11	810	525	651,240	25	1,020	191	744,163	36	715,770	102.2%
花 泉	26	912	511	710,100	40	1,092	217	826,956	66	780,922	109.0%
平 泉	5	809	572	722,304	7	947	813	871,869	12	809,550	100.7%
千 厩	26	1,020	455	685,385	23	1,031	645	833,666	49	754,986	106.3%
藤 沢	5	766	494	636,984	9	885	500	684,000	14	667,209	107.5%
大 東	23	921	532	674,953	20	1,301	631	925,506	43	791,489	106.9%
東 山	2	664	430	547,020	14	1,036	702	932,811	16	884,588	116.0%
室 根	7	854	605	724,989	12	988	536	827,190	19	789,537	108.9%
川 崎	2	606	595	600,480	4	1,300	873	1,020,600	6	880,560	122.0%
合計・平均	107	1,020	430	683,519	154	1,301	191	835,675	261	773,297	107.2%

11月市場の
最高販売額の血統構成

雌 父：勝忠平
母の父：安福久
祖母の父：百合茂
(千厩)

去勢 父：幸紀雄
母の父：安福久
祖母の父：百合茂
(大東)



県南子牛市場

11月8日



「金色の風」の認知度向上へ 生産地と消費地を結ぶ交流会

生産地と消費地を結ぶ交流会が11月11日、大阪帝国ホテルで開催され、全国から15県28JAが参加しました。今年で25回を迎えた交流会には、米の卸業者や販売店から200人以上が来場。当JAは、「金色の風」の試食を勧めながら認知度向上を目指しPRしました。来場者は品質の良さを認めながらも、関西地区でのPR不足やおいしい炊き方が分からないなどの声が寄せられました。「金色の風」は水加減で味わいが変わるため、おいしく食べてもらうために炊き方のPRの必要性を感じました。



生産資材ひろば

生産資材価格動向について

生産資材の原料の多くは海外からの輸入に頼っていることから、外国為替・原油価格・海上運賃等々が大きく影響してきます。為替は今年3月の1ドル105円から11月には113円台へと推移し、原油価格も3月比10%以上上昇しています。3月のガソリン価格(全国平均)1ℓ136円から、10月価格は154円になり現在も上昇しています。当然、海上運賃も上昇しています。

以上のことを踏まえ、今後の価格の動向をお知らせします。

1. 飼料

10月～12月は、全国全畜種総平均トンあたり約800円値下げとなりました。H29.10月から連続の値上げで、1年ぶりの値下げとなりました。

31年1月以降の見通しは、現在のコーン、大豆価格が上昇に転じたこと、原油価格の上昇、為替の円安など、現時点では値上げ要素が強く、値下げ要因が見当たらないことから値上りは避けられない状況です。

2. 肥料 (H30.11月～H31.5月の価格)

H29年用の春肥料は大幅な値下げとなり20年の肥料高騰前と同水準まで引き下げになりましたが、30年春肥価格は前年対比で尿素の約14.5%をはじめとし、高度化成で6.4%の値上げとなりました。尿素については、世界最大の輸出国である中国の環境規制強化による減産が大きく影響しており、今後も国際市況は堅調に推移するとみられます。

3. 保温包装資材 (不定期)

農業用ビニール・農業用ポリエチレン・農ポリ類、被覆資材は原油を原料としたナフサから製造されますので、原油価格の動向に影響を受けます。原油価格は高水準で推移し、国内原料メーカーは既に今年度、複数回の値上げを実施しており、製品価格に転化されるのも時間の問題です。

段ボール資材についても古紙価格がH28年から高騰し、国内古紙価格も29年より3円/kg値上げされている状況にあり、今後も高い水準で推移すると考えられます。

※年末年始は12月29(土)～1月3日(木)まで休業となります。
飼料などは前もってお買い求めいただくようお願いいたします。

指導員紹介



畜産課 和牛繁殖 担当

菅原 正義

生産者の「よかった」の声に魅了され続け疾走しています。若い後継者や意欲のある生産者については、特にも足を運んで所得拡大につながるようアドバイスをしています。

格付	雌			去勢			上物率 (格付4等級以上)
	枝重(kg)	単価(円)	販売額(円)	枝重(kg)	単価(円)	販売額(円)	
J A 5等級	445	2,619	1,165,960	518	2,661	1,379,345	88.7%
4等級	405	2,495	1,009,648	502	2,463	1,236,724	
3等級				498	2,279	1,134,500	

販売頭数53頭

※枝重、単価、販売額は平均値

J A いわて平泉集荷月間最高販売牛 血統紹介

*雌の部 聖香藤 × 安糸福 × 百合茂 A 5 459 kg 3,101 円
*去勢の部 百合茂 × 安福久 × 金幸 A 5 612 kg 2,885 円

和牛枝肉販売成績
11月